

編輯室內外

昭和十八年度に於て國民に課せられた國民貯蓄額の目標は臨時軍事費二百七十億圓と脱み合せて二百七十億圓と定まつた、之はどうしても貯蓄せねばならぬ額である是が非でも其の額に到達せねばならぬ、國民一億が二百七十圓の貯蓄を一人一人がやりとげねばならぬ譯である。之れは徒らに義務的に考へ、強ゐられた如く感ずる氣持では達成せられぬ、單に生活の餘剰を貯蓄するのでなく生活自身の新らしい切り替へから新らしい貯蓄を生み出してゆかねばならぬ、彼の高額の貯蓄を期待して居る者からは案外貯蓄が集まらぬと云ふ現象に對しては深い反省を望まざるを得ない。

改正市制町村制は市町村會の議決事項を制限列舉主義に改める外市町村長の選任方法に改正を加へ、市町村長に助役の選任權を認めるとともに、市町村内各團體に指示權を認めるなど從來の市町村會中心主義から漸く市町村長中心主義に移行せんとする過渡的改正とみられる、市制町村制改正も部落會、町内會の簡易なる法制化をなし、市町村長の諮問機關としての參與および實情調査のための委員を置くことを規定してゐる大都市には考查役を置くことを規定してゐる點などが注目される、特に市長、町村長

編輯室內外

の選任方法の改正が重大視されるのである

市制町村制が改正せられ、東京都制が創定せられた、自由時代、個人主義時代に歪曲せられた地方自治制が改正せられたことは事實であるが法制の完璧は素より期待することは出来ないが市町村長の権限が強化されるに對して民心との緊密が更らに緊切である、新たな市町村長があくまで官僚氣分に捕はれず克く民心を養ひつゝ、民心をして協力せしむることが肝要である、之が隣保團結の舊慣を尊重して益々之を擴張する途である。

國道府縣道の並木は風致上と旅人の旅情を慰むる上に於て重要な役割を果しておる、内務省が從來其の伐採を禁止し之を保護したのも故なきことではない、國道の並木が巨體を顯はして居るから供木に適して居る府縣道の並木が官物であるから供木し易い、國道、府縣道の並木は運搬に便なるが故に供木に便であるとの理由から縣に依つては力痛を入れて居るとの事である、過ぎたるは及ばざるのではなからうか再考も三考もする必要はないのであらうか。

今回最高の榮譽ある賞を贏ち得た侯博士は現在日本工學會々長國防科學協議會々長で、日本刀研究論文は四十一編の多きに達

しその大部分は古來製作された日本刀の科學的調査研究であり、日本刀を學術的に研究した最初の人、日本刀の原料、鍛造法、成分、形狀、切味、模様、重心、打撃の中心、硬度、比重等殆とすべての重要因子に就きその新古を問はず、特性の科學的意義を明瞭にした即ち日本刀製作の原料、製造方法、次いで鍛刀法、造刀法の特長を指摘更に適當な炭素量を有する鋼を作るため玉鋼の如き炭素量の多い鋼と包丁鐵のやうな炭素量の少ない鋼を重ね合せて幾回もなく繰返し鍛鍊して一様組織の鋼を得、かくして折れず曲らずよく切れる刀をつくつたものである偉なるかな。(三、二〇號)



定價一部 一ケ年分

金 六十圓

東京市麹町區霞關一丁目内務省內發行所 社團 法人 道路改良會

電話銀座〇〇四二七 振替口座番號東京二六六 東京市赤坂區氷川町一七 平井良成 編輯者

東京市小石川區諏訪町五六 印刷所(東京三〇) 株式會社 常磐印刷所 印刷者 奈良直一

日本出版文化協會會員會番號二〇〇四一五